

2027年3月期

経営計画

2026年5月15日

株式会社ドリームインキュベータ（証券コード 4310）

The logo consists of the letters "DI" in a white, serif font, centered within a dark blue square. The background of the entire slide is a high-angle photograph of a vast, flat landscape, possibly a coastal plain or a large field, with a horizon line visible under a bright, slightly hazy sky. The foreground shows some darker, textured ground, possibly rocks or low-lying vegetation.

DI

2027年3月期 計画要旨

ビジネスプロデュース事業は、**売上75億円以上／営業利益5億円以上**を計画

- 5か年目標に対してオントラック
- 引き続き4つの**ビジネスプロデュース領域を着実に推進**し、売上の継続拡大を図る

特に、高収益を創出する基盤の構築に向けた投資を継続

- **採用・育成の強化**に取り組み、ビジネスプロデューサー数は期末で190名（前期末比+31名）を計画
- AIの急速な進化を踏まえ、提供価値・人材要件の高度化に向けた育成・研修投資の拡充／支援体制の整備

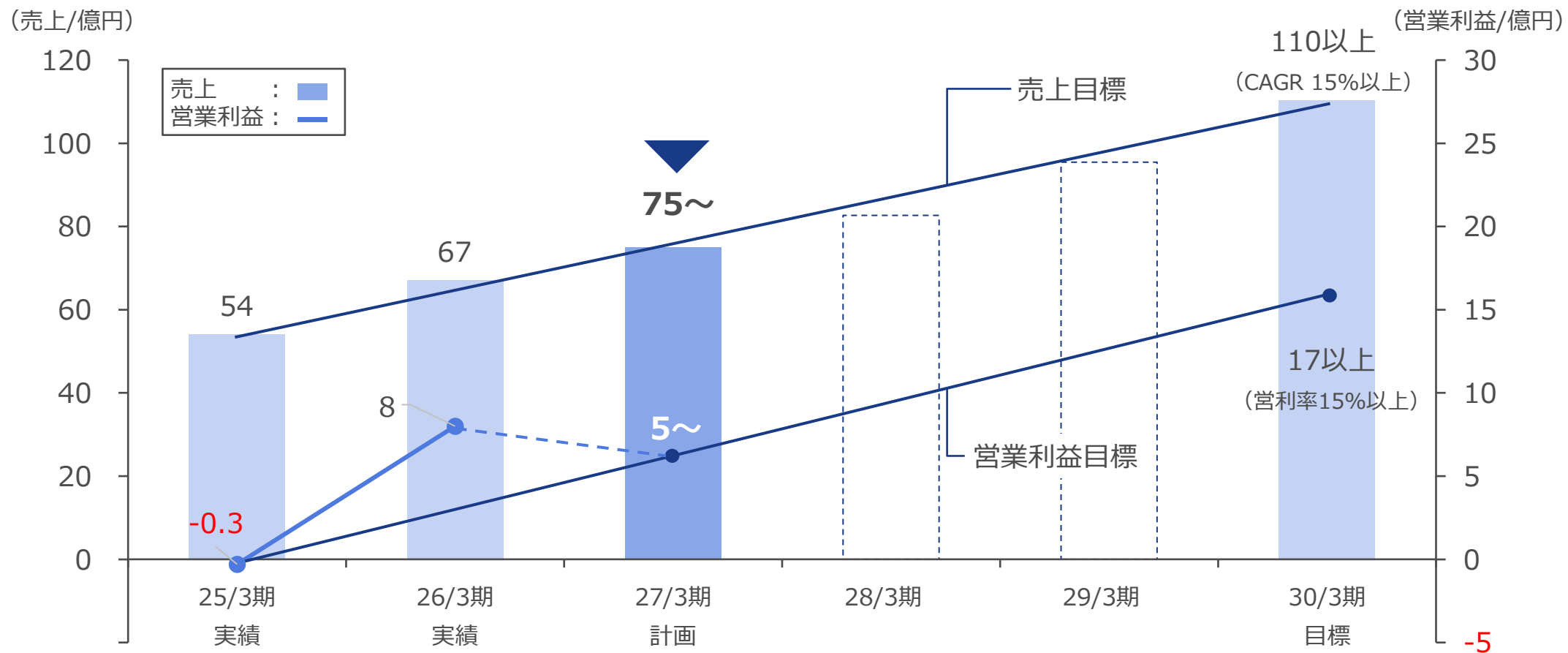
インキュベーション事業は、引き続き適切な回収を推進（計画は非開示）

株主還元は、**現方針を継続**

- 継続的かつ安定的な株主還元により、B/Sスリム化を推進
- 期末配当予想は前期同額の137円（一株当たり）とし、収益基盤の構築状況に応じて追加も検討

2027年3月期のビジネスプロデュース計画は5か年目標にオントラック

売上75億円以上／営業利益 5 億円以上



引き続き4つのビジネスプロデュース領域を着実に推進し、強固な収益基盤を確立していく

提供価値

フォーカスする取り組み

産業プロデュース & ビジネスプロデュース (BP)

事業創造を核とした提供価値の高度化と収益モデルの進化

- 構想やコンセプトを打ち出し、DIのコアコンピタンスである事業創造の新たなビジネスモデルや戦略設計を創出
- 従来の固定フィーに加え、成功報酬や投資を絡めたモデルなど、多様な収益モデルを実装・実践

ストラテジー & インストレーション (S&I)

顧客コミットを強化し、多様な経営ニーズに対応

- 新規事業領域に限らず、包括的な経営課題に踏み込み、長期のパートナーに
- 戦略立案に加え、伴走・実行・実現までを一体で提供

テクノロジー & アンプリファイ (T&A)

デジタル・IT領域への拡張

- 製造業におけるサプライチェーン改革支援、IT内製化支援、ビジネスプロデュースのデジタル実装
- 業務改革に伴うAI・テクノロジー実装

グローバル戦略共創 (GSC)

ビジネスプロデュースのコンセプトを海外に拡大適用

- 多様な官民クライアント向けにクロスボーダーでの新事業・社会インパクトを創出
- 特に、インド事業基盤強化に加え、グローバルサプライチェーン改革・観光インバウンド領域も拡充

環境変化を踏まえて、人材投資を一層強化

人材・組織に関する状況認識

不確実性がより高まる中、構想力や実行力を有するビジネスプロデューサー（BP人材）は、今後益々必要とされる存在となる

- 構想力：既存の枠を超えた発想や創造性
- 実行力：挑戦者への伴走／社内外の巻き込み

世の中へのビジネスプロデュースのインパクトを高めるべく、BP人材の育成に長期でコミットし、人数規模を拡大していく

- 優秀な人材の採用
- 多様なプロジェクトの経験
- 長期間にわたるDIでのキャリア形成

AIの急速な進化も、BP人材の育成を加速させる

- 調査・分析業務が効率化されることでより本来の価値を発揮しやすい環境に

2027年3月期の取組

採用の強化

- 構想力や実行力を発揮できそうな人材をより重視
- BP人材の魅力や価値をより広めるためのブランディング強化

育成・リテインの強化

- AI活用を前提とし、調査・分析力よりも、構想力・実行力をより評価する体系にシフト
- BP人材としてのプロフェッショナル意識をより強め、スキルを定着させるために研修内容を刷新
- 長期で活躍できる環境と待遇の整備

体制の強化

- フロント部門執行役員のリソースを大幅投入し、採用・育成・評価等の企画～実行、モニタリングを一元管理



2027年3月期末のビジネスプロデューサー数は190名を計画

2027年3月期 通期計画まとめ

	2026年3月期 通期実績 (億円)	▶	2027年3月期 通期計画 (億円)
売上高			
● ビジネスプロデュース	67		75~
● ベンチャー投資	19		非開示
営業利益			
● ビジネスプロデュース	8		5~
● ベンチャー投資	9		非開示
<hr/>			
期末ビジネスプロデューサー数	159名		190名
<hr/>			
1株あたり配当（普通配当）	137円		137円

株主還元方針

継続的かつ安定的な株主還元により、B/Sスリム化を推進

M&A他、成長投資機会の模索も並行しつつ、実行していく

- 収益基盤の構築状況に応じて増配も検討

継続的な利益成長と共に本施策を推進し、**4年後（2030年3月期）目標ROEを引き続き15%以上***とする

2026年3月期 配当実績：
期末配当 @137円



2027年3月期 配当予想：
期末配当 @137円

Mission

社会を変える 事業を創る。

Vision

挑戦者が一番会いたい人になる。

Value

枠を超える。

領域の **枠を超えて** 構想する。

常識の **枠を超えて** 戦略を立てる。

組織の **枠を超えて** 仲間を集める。

自分の **枠を超えて** 挑戦する。

免責事項

本資料内に記載された将来の見通しや戦略等は、作成時点において入手可能な情報に基づくものであり、目標や予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。将来の業績は、経営環境の変化、投資先企業の業績の悪化、金融商品市場における株価の変動等の要因により実際とは大きく異なる可能性があります。

また、本資料の内容は将来予告なく変更されることがあります。本資料のご利用は、他の方法により入手された情報とも照合し、利用者の判断によって行って頂きますようお願いいたします。本資料の利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

Dream Incubator

The Business Producing Company